



まだ誰も知らない安心を、ともに。

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿 1-28-1

www.aioinissaydowa.co.jp

「タフ・見守るクルマの保険プラスS」のご契約台数が 50 万台を突破！

～ テレマティクス自動車保険の総ご契約台数は 130 万台を突破 ～

2022年3月11日

MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（代表取締役社長：金杉 恭三）は、米国CambridgeMobileTelematics（以下「CMT社」）製の車載器を活用したテレマティクス※1自動車保険「タフ・見守るクルマの保険プラスS（エス）」のご契約台数が、2022年1月に50万台を突破しましたので、お知らせします。

※1 「テレコミュニケーション」と「インフォマティクス」を組み合わせた造語で、カーナビやGPS等の車載器と移動体通信システムを利用して、様々な情報やサービスを提供する仕組み

1. タフ・見守るクルマの保険プラスSの販売状況

「タフ・見守るクルマの保険プラスS」は、CMT社製の簡易車載器とスマートフォンアプリを活用し、月額100円の特約保険料で最大8%の保険料割引（継続契約へ適用）とテレマティクスサービスを提供する自動車保険です。ドライブレコーダーの設置有無にかかわらず、簡単・手軽に多くのお客さまにテレマティクス自動車保険のサービスを体験いただくことができます。運転診断レポートなど安全運転につながる各種サービスの提供に加えて、安全運転の取組を評価し保険料割引に反映する仕組みを評価いただき、2021年1月の発売開始から約1年で、ご契約台数が50万台を突破しました。なお、日本国内において、「タフ・見守るクルマの保険プラスS」を含む当社のテレマティクス自動車保険の累計ご契約台数は130万台を突破しています。

<タフ・見守るクルマの保険プラスS（エス）の概要>



<CMT社の概要>

本社	米国マサチューセッツ州ケンブリッジ市
設立経緯	マサチューセッツ工科大学の教授2名と経験豊富な起業家が共同で2010年に設立
事業内容	精緻で且つ柔軟にオーダーメイドできるテレマティクスソリューションを保険会社及びその顧客へ提供

2. 今後の展開

当社は、2018年1月にCMT社へ出資を行い、戦略的パートナーシップを締結しましたが、本商品の開発により多くのお客さまに簡単・手軽なテレマティクス自動車保険を提供することができました。

「CSV×DX」という商品・サービス戦略のもと、お客さま・地域・社会とともに共通価値を創造し、社会・地域課題の解決に貢献すべく、テレマティクス自動車保険の進化に今後もチャレンジしていきます。

(参考) 日本国内におけるお客さま満足度調査で大手 4 社中 1 位を獲得※2！

お客さま満足度調査（当社調べ）にて、国内代理店系損保上位 4 社で加入代理店の対応に関する総合満足度を比較した結果、当社自動車保険加入者の満足度が最も高い結果となりました。特に、当社テレマティクス自動車保険加入者※3の満足度が、当社従来商品加入者と比較して高い評価※4をいただいています。

※2 現在加入の代理店・扱者の対応（事故対応を除く）に対する評価を 10 点満点で聴取した平均点

A 社 7.160 点、B 社 7.09 点、C 社 7.05 点に対し、当社は 7.164 点

※3 タフ・見守るクルマの保険（プラス・プラス S を含む）、タフ・つながるクルマの保険

※4 当社テレマティクス自動車保険加入者 7.54 点、当社従来商品加入者 7.05 点

<調査概要>

- ・調査対象：日本国内居住の国内代理店系損保上位 4 社の自動車保険に加入している方 約 6,000 名（各社約 1,500 名）
- ・調査方法：インターネット調査
- ・調査時期：2021 年 10 月 1 日～10 月 3 日

以上

当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントでサステナブルな社会」を実現するため、SDGs（持続可能な開発目標）を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。



当社は、「特色ある個性豊かな会社の確立」を掲げ、行動指針である「地域密着」を追求するとともに、お客さま・地域・社会とともにリスクを削減し、社会・地域課題の解決に資する商品・サービスをご提供しております。この考え方・コンセプトを「CSV×DX」（シーエスブイ バイ ディーエックス）というキーワードのもと展開し、幅広い商品・サービスで実現していきます。

